

年 組 名前：

問1

ふえふきし
笛吹市が、「レミオロメン」の
がつここのか ぼうさいぎょうせいむせん
「3月9日」を防災行政無線の
なが りゆう
チャイムで流した理由を
こた
教えてください。

.....

.....

.....

.....

問2

がつここのか がつこう そつぎょうしき
「3月9日」は、学校の卒業式で
うた
よく歌われていますが、もともと
なに む つく きょく
何に向けて作られた曲ですか。

.....

.....

.....

問3

き あつ こみんか れいめいそう ばしよ
チャイムを聞くために集まった古民家カフェ「黎明荘」は、どのような場所ですか。

.....



QRコードから動画を見られます



防災行政無線から放送されたレミオロメンの代表曲「3月9日」のチャイムを聴く市民
＝笛吹市御坂町竹居

「3月9日」チャイム響く

笛吹市出身の3人組ロックバンド「レミオロメン」の代表曲で卒業ソングの定番「3月9日」のメロディーが9日夕、同市内の防災行政無線のチャイムで流された。進学や就職など新たな旅立ちを迎える市民にエールを送ろうと市が初めて企画した。

レミオロメンは藤巻亮太さん（ボーカル&ギター）、前田啓介さん（ベース）、神宮司治さん（ドラム）の同級生3人が2000年に結成、現在は活動休止中。「3月9日」は元々、藤巻さんが3人の友人の結婚式に合わせて作詞作曲した。04年3月9日のリリース以降、門出を祝う曲として学校の卒業式で歌われるなど世代を超えて親しまれている。

笛吹 旅立つ若者らにエール

放送時間の午後4時半に、市内266カ所の防災行政無線から同曲のサビの部分がピアノ音源で約40秒間流れた。レミオロメンがデビュー前に練習していた空き家を改修した古民家カフェ「黎明荘」（同市御坂町竹居）には市民が集い、チャイムに耳を傾けた。同所には日中から多くのファンが訪れたという。

同市境川町大黒坂の角田竜満さん（28）は「卒業式に自分も歌ったことがあり、なじみ深い曲。心新たに、新しいことやこれまでやってきたことに精力的に取り組みたいと思った」と話した。

市は毎年3月9日に防災行政無線で同曲を流す予定。

〈鈴木なつ美〉

(2025年3月11日付 山梨日日新聞 20面)